平成28年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年７月24日

上場会社名	情報技術開発株式会社	上場取引所	東
コード番号	9638	URL	http://www.tdi.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	三好　一郎
問合せ先責任者	(役職名) 取締役兼上席執行役員 管理統括部長	(氏名)	羽生　信一朗　(TEL) 03-3372-4224
四半期報告書提出予定日	平成27年８月７日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成28年３月期第１四半期の連結業績（平成27年４月１日～平成27年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年３月期第１四半期	5,760	7.1	295	24.7	325	24.4	167	31.1
27年３月期第１四半期	5,379	22.3	237	39.8	261	36.6	127	36.1

(注) 包括利益　28年３月期第１四半期　232百万円(△51.9%)　27年３月期第１四半期　483百万円(　―　%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年３月期第１四半期	20.08	20.06
27年３月期第１四半期	15.32	15.31

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年３月期第１四半期	18,225	11,511	60.1
27年３月期	19,599	11,411	55.5

(参考) 自己資本　28年３月期第１四半期　10,955百万円　27年３月期　10,884百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年３月期	―	10.00	―	16.00	26.00
28年３月期	―				
28年３月期(予想)		14.00	―	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成28年３月期の連結業績予想（平成27年４月１日～平成28年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	10,750	7.0	460	△8.4	530	△3.1	270	△0.7	32.43
通期	23,000	6.4	1,350	3.8	1,450	1.2	770	14.8	92.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年３月期１Ｑ	8,908,560株	27年３月期	8,908,560株
②　期末自己株式数	28年３月期１Ｑ	581,960株	27年３月期	581,960株
③　期中平均株式数（四半期累計）	28年３月期１Ｑ	8,326,600株	27年３月期１Ｑ	8,326,657株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策等により企業業績の回復や雇用環境の改善が続く中で、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大等を背景とした回復基調が続いております。しかしながら、今後の景気動向については、中国経済の減速懸念や米国の利上げに対する警戒感等により、不透明な状況となっております。

当情報サービス業界におきましては、昨年度に引き続き、製造業を中心とした国内企業の情報設備投資が堅調に推移しております。ビッグデータ分析や情報セキュリティ強化、ＩＴインフラ整備といった、ビジネスを「成長」「変革」させるための戦略的な投資に加えて、2015年10月から施行されるマイナンバー制度や、2020年に開催される東京オリンピックに向けた情報設備投資が当面のＩＴ需要を牽引するものと予測されます。

このような経営環境において、当社グループは今期のグループ基本方針として「Challenge to the New Stage」を掲げ、現状に甘んじることなく、当社グループが新たなステージへと挑戦する年と位置付けました。ビジネスパートナーとの連携強化や現場力の向上によるストックビジネスの強化、経営環境の変化に対応するための新たな事業基盤としてのソリューションビジネスの拡大、そして高度な専門スキルと技術力を基盤とした営業力・提案力の強化により、グループ全体の更なる飛躍を目指した事業活動を展開しております。

業績につきましては、情報処理サービス事業セグメントにおける新規案件の獲得や既存案件の拡大、データセンターサービスの順調な稼動に加え、今年３月に連結子会社となった株式会社ファストの業績寄与により、売上高57億60百万円（前年同四半期比7.1％増）、営業利益２億95百万円（前年同四半期比24.7％増）、経常利益３億25百万円（前年同四半期比24.4％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益１億67百万円（前年同四半期比31.1％増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

・ソフトウェア開発事業は、前期の大型案件の反動により既存顧客からの受注が減少したものの、今年３月に連結子会社となった株式会社ファストの業績寄与により、売上高は32億71百万円（前年同四半期比4.9％増）となりました。利益につきましては、一部の低採算案件による利益率の低下に加え、株式会社ファストの子会社化に伴う販管費の増加等により、セグメント損失（営業損失）は７百万円（前年同四半期は39百万円の利益）となりました。

・情報処理サービス事業は、新規案件の獲得や既存案件の拡大により受注が伸張しており、また前期に引き続きデータセンターサービスの稼動も順調に推移した結果、売上高は18億20百万円（前年同四半期比13.0％増）、セグメント利益（営業利益）は２億61百万円（前年同四半期比42.9％増）となりました。

・エンベデッド・ユビキタス／半導体関連事業は、組み込みソフトウェア事業、半導体関連事業ともに受注が堅調に推移し、またそれに伴う稼働率の改善により、売上高は６億67百万円（前年同四半期比2.8％増）、セグメント利益（営業利益）は41百万円（前年同四半期比188.2％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は182億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億73百万円減少いたしました。

流動資産は105億50百万円となり、13億３百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が４億60百万円、受取手形及び売掛金が６億97百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は76億75百万円となり、70百万円減少いたしました。

有形固定資産は31億89百万円となり、73百万円の減少及び、無形固定資産は５億14百万円となり、44百万円減少いたしました。

投資その他の資産は39億71百万円となり、47百万円増加いたしました。

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は67億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億72百万円減少いたしました。

流動負債は32億31百万円となり、12億80百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が１億28

百万円、短期借入金が２億50百万円、未払法人税等が３億72百万円、賞与引当金が５億88百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は34億83百万円となり、１億91百万円減少いたしました。主な要因は、退職給付に係る負債が１億17百万円減少したこと等によるものであります。

当第１四半期連結会計期間末における純資産は115億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.5%から60.1%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（平成28年３月期）の業績予想につきましては、平成27年４月24日公表の数値から変更はありません。

（注）上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績は種々の要素によりこれらの業績見通しとは異なる場合があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成27年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,250,332	5,789,998
受取手形及び売掛金	3,618,287	2,920,703
有価証券	359,409	359,443
商品及び製品	24,335	65,783
仕掛品	648,981	359,379
原材料及び貯蔵品	37,416	37,834
その他	927,351	1,026,785
貸倒引当金	△12,014	△9,445
流動資産合計	11,854,100	10,550,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,860,616	2,858,740
減価償却累計額	△1,260,726	△1,282,076
減損損失累計額	△10,339	△8,491
建物及び構築物（純額）	1,589,550	1,568,172
工具、器具及び備品	1,027,286	1,031,642
減価償却累計額	△679,621	△695,650
減損損失累計額	△8,000	△8,000
工具、器具及び備品（純額）	339,664	327,991
土地	702,778	702,778
リース資産	1,381,643	1,381,488
減価償却累計額	△750,659	△790,643
リース資産（純額）	630,983	590,845
有形固定資産合計	3,262,977	3,189,787
無形固定資産		
のれん	358,191	334,449
その他	200,154	179,649
無形固定資産合計	558,346	514,099
投資その他の資産		
投資有価証券	2,920,987	2,955,142
その他	1,017,646	1,030,951
貸倒引当金	△14,741	△14,802
投資その他の資産合計	3,923,892	3,971,291
固定資産合計	7,745,215	7,675,178
資産合計	19,599,316	18,225,661

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成27年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成27年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,028,822	900,242
短期借入金	280,114	30,114
1年内返済予定の長期借入金	125,021	122,522
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
リース債務	266,287	261,056
未払法人税等	440,951	68,016
賞与引当金	940,552	352,532
その他	1,425,342	1,491,637
流動負債合計	4,512,091	3,231,122
固定負債		
長期借入金	456,124	426,748
リース債務	432,034	395,861
役員退職慰労引当金	106,335	109,329
退職給付に係る負債	2,376,123	2,258,862
その他	304,679	292,610
固定負債合計	3,675,296	3,483,411
負債合計	8,187,388	6,714,534
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,881,867	1,881,867
資本剰余金	1,749,459	1,749,459
利益剰余金	7,110,310	7,144,303
自己株式	△430,114	△430,114
株主資本合計	10,311,522	10,345,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,337,798	1,360,571
土地再評価差額金	△675,817	△675,817
為替換算調整勘定	3,671	3,505
退職給付に係る調整累計額	△92,297	△77,857
その他の包括利益累計額合計	573,355	610,402
非支配株主持分	527,049	555,208
純資産合計	11,411,927	11,511,127
負債純資産合計	19,599,316	18,225,661

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成26年４月１日 至 平成26年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年６月30日）
売上高	5,379,777	5,760,189
売上原価	4,245,506	4,536,769
売上総利益	1,134,271	1,223,419
販売費及び一般管理費	897,268	927,780
営業利益	237,002	295,638
営業外収益		
受取利息	440	70
受取配当金	26,643	27,018
不動産賃貸料	4,002	4,474
持分法による投資利益	2,152	2,896
保険事務手数料	1,947	1,973
その他	2,216	3,886
営業外収益合計	37,403	40,320
営業外費用		
支払利息	6,170	5,328
不動産賃貸費用	6,736	5,519
その他	142	81
営業外費用合計	13,049	10,929
経常利益	261,356	325,029
特別損失		
固定資産除売却損	1,472	18
特別損失合計	1,472	18
税金等調整前四半期純利益	259,883	325,011
法人税、住民税及び事業税	28,076	45,674
法人税等調整額	81,490	83,887
法人税等合計	109,567	129,561
四半期純利益	150,316	195,449
非支配株主に帰属する四半期純利益	22,736	28,230
親会社株主に帰属する四半期純利益	127,580	167,218

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成26年４月１日 至 平成26年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年６月30日）
四半期純利益	150,316	195,449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	318,567	22,773
為替換算調整勘定	△1,368	△237
退職給付に係る調整額	15,586	14,439
その他の包括利益合計	332,786	36,976
四半期包括利益	483,102	232,425
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,776	204,266
非支配株主に係る四半期包括利益	22,325	28,158

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。